

仕様書

1 目的

県では今年度、県内産業の将来を担う経営リーダーや人材の育成に向け、現行の中小企業向け研修制度「とやま中小企業人材育成カレッジ (<https://www.shokoren-toyama.or.jp/~college/>)」の見直し・再構築を行い、より実践的な手法を取り入れるなど研修内容を充実させ、新年度から、新たな研修プログラム「とやま未来ビジネスアカデミー/Toyama MBA（仮称）」として、スタートさせる。あわせて、これらの研修情報を一元化・発信するポータルサイトを構築することにより、利便性を高めるとともに効果的な情報発信を行うことを目的とする。

2 業務の概要

(1) 業務名

中小企業向け人材育成研修「富山版MBA」ポータルサイト構築業務委託

(2) 履行期間

契約締結日から令和9年3月31日まで

※令和9年4月からのポータルサイトの本格運用の開始に先立ち、令和9年3月1日から3月31日の期間を試行期間とし、必要な修正及び運用支援を行うこと。

3 業務委託の内容

(1) ポータルサイトの企画・設計・制作

- ・全体構成の作成
- ・レイアウト・デザインの作成
- ・サイトマップの作成
- ・Webサイト制作

※具体的な構成・設計手法は提案による

(2) 運用支援

- ・サイト公開後の軽微な修正対応を行うこと
- ・必要に応じて操作方法の説明や運用支援を行うこと

※対応範囲・方法・体制は提案時に明示すること

<留意点>

- ・すべてのコンテンツをHTTPS通信で表示できること
 - ・納品後のホームページの運営において、職員のうちウェブツール等に対し相当の知識を有しない者であっても、サイトの品質を損なうことなくページ作成・修正等の更新ができる仕様にする
- こと

(職員でのページ更新が想定されるコンテンツは下記「4 機能・コンテンツについて」のとおり)

- ・PC・スマートフォン等の各種デバイスに対応したレスポンス設計とすること
- ・Windows、MacOS、iPhone、Android端末に搭載されている汎用ソフトウェアの最新版にて閲覧可能であること。Edge、Chrome、firefox、android、iOSの最新バージョンで閲覧が可能であること

4 機能・コンテンツについて

以下の機能・コンテンツを盛り込み、各ページの掲載項目がよりユーザーに訴求する内容となるよう自由に企画・提案すること。

	項目	想定している内容
研修・セミナー情報の発信	①トップページ	・タイトル「とやま未来ビジネスアカデミー/Toyama MBA」 ・ホームページの趣旨説明 ・会員登録案内 ・アイコン説明★ ・新着情報★※
	②『Toyama MBA』の取得に向けて	・「Toyama MBA」認定証交付制度の紹介 ・講座一覧（カリキュラム体系）
	③セミナー・研修情報	・年間・月間スケジュール★ ・検索機能（分野、対象、講師、日程、料金、開催形式などで） ・他課・他機関の研修講座（県が提供）へのリンク集★
	④受講者の声	・過去に研修を受講した方の体験談、現在受講している方の体験談等★
	⑤サポート・問合せ	・申込・キャンセル・費用・修了証などに関するQ&A★ ・お問い合わせフォーム（メール）
会員企業（受講者）情報の管理	⑥会員登録ページ（法人用）	・会員登録をした企業はIDとパスワードを付与し、「⑦会員用マイページ」にログインできる ・登録申請した情報は「⑨管理者用ページ」に送信され、県担当者がその内容を確認できる
	⑦会員用マイページ（法人用）	・会員企業がログインすることで、研修の申込を行ったり、研修の申込状況や受講状況及び修了日を確認したりできる
	⑧会員用マイページ（個人用）	・企業のIDを入力することで研修受講者自身が会員登録でき、ログインすることで自身の講座受講状況及び修了日、研修資料等を確認

		認できる
	⑨管理者用ページ	・県担当者及び県委託業者がログインすることで、企業からの登録申請や研修への申込情報を管理できる ・会員登録企業へのメルマガ配信

- ・※ セミナー・研修情報等については、フォームへ入力した情報を県（管理者）が取り込み、簡単な作業のみでポータルサイトへ掲載できるようにする。また、新着情報を更新した際に、年間・月間スケジュールも同時に更新がされる仕様とするなど利便性が高い仕様とする
- ・★の機能・コンテンツについては、職員が容易にページ作成・修正等の更新を行うことができる仕様とする
- ・県が実施する研修と他の機関や県関係課が行う研修と切り分けて情報掲載し、体系的にわかりやすく紹介すること

※県が実施する研修とは、現在県が委託して実施している中小企業向け人材育成研修「とやま中小企業人材育成カレッジ」の内容をアップデートし、令和9年度より「とやま未来ビジネスアカデミー」で実施する「Toyama MBA」取得に向けた研修を指す

5 非機能要件

以下の観点を満たすこと

- ・セキュリティ対策（不正アクセス対策、脆弱性対策等）
- ・アクセス権限管理
- ・バックアップ体制
- ・パフォーマンス（快適な表示速度）
- ・アクセシビリティへの配慮
- ・SEOへの基本的な対応

6 制作に伴う素材

制作に当たり、委託者が権利を保有する写真素材や原稿等を受託者に提供するなど、委託者は、受託者の業務の遂行に協力するものとする。ただし、受託者の企画内容によって新たに必要となるイラストや写真素材等は、受託者において準備すること。

7 成果物の提出

受託者は、以下の成果物を適宜提出すること。電子データはWindowsパソコン（OS：Windows10、11）で閲覧できるようにすること。また、データについては、全ファイルウィルスチェックの上、CD-ROM、DVD-ROM等に保存し、納品すること。

- (1) ホームページのデータ
- (2) ホームページ内で使用した写真、動画、イラスト等のデータ一式
- (3) 設計書
- (4) 操作マニュアル
- (5) その他必要資料

8 その他留意事項

(1) 追加提案

本業務の仕様は、現在本県が必要と考えているものである。受託者の専門的立場から、本仕様書に記す以外の効果的な構成や有益な独自機能を提案して差し支えないが、その実装に要する費用は、本プロポーザル実施要領で記す委託金額内に収めるものとする。

(2) 機密保護

受託者は、本業務によって知り得た情報を第三者に漏らし、又はほかの目的に使用してはならない。また、契約終了後も同様とする。

(3) 個人情報の管理

本業務を実施するため個人情報を取り扱うにあたっては、別記「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

(4) アドバイス

最終的なサイト構成、コンテンツファイル名、タイトル名等は本県にて決定するが、デザインやサイト構成、不足していると思われるコンテンツまた、運用等について、最適と思われるアドバイス等を行うこと。

(5) 再委託

受託者は、本業務の一部を再委託する場合、事前に再委託範囲及び再委託業者を県に書面で提示し、了承を得ること。また受託者は、再委託先の行為について全責任を負うこと。

(6) 著作権の取り扱い

業務委託の著作権は県に帰属するものとする。

(7) 瑕疵担保責任

委託業務終了後3ヶ月間は瑕疵担保期間とし、運用開始後に判明した本業務に係る瑕疵は受託者にて無償で改修すること。

(8) 損害賠償

受託者の責に帰すべき理由により、業務の処理に関し発生した損害（第三者に及ぼした損害を含む。）のために必要を生じた経費は、受託事業者が負担するものとする。

(9) 協議

本プロポーザルに係る機能やデザイン等は、受託者を決定するために必要な要素として提案させるものであり、実際の成果品の機能やデザイン等は、プロポーザルにおいて提案された内

容を基に、発注者・受託者双方協議の上決定すること。 また、本仕様書に定めのない事項が発生した際についても、協議の上決定すること。